

# みんな

## よくなれ

令和六年三月十四日発行

29回生通信  
第33号

## あしがれ

もうすぐ三年生になります。ありきたりな言い方ですが、月日の経つのは早いもので、高校での二年間が終わろうとしています。その半分の期間、つまりあと一年経てば、大学の合格通知を手にして、憧れの大学生活に夢を膨らませていくことだと思います。

大学に合格してから入学までの期間は、最高に楽しい日々です。バラ色の人生なんてあるはずなのに、その期間だけはバラ色です。喜びと期待で心が満たされて、自分の将来は幸福で約束されているように思えます。

親を始め、親戚の人たちから祝福されます。お祝いももらうかもしれませんが、教師や友だちからも祝福されます。人生において、そんなに楽しい期間はそうそうありません。少し興奮的なことを言うようですが、四月になると夢の大学生活は現実になります。現実になると一気に幸せがしぼみます。レポート提出に追われたり、試験勉強にアップアップします。日常とはそういうものかもしれません。

ただ、これまでと違うことがあります。大学での勉強は、自分の興味のある分野だということです。大学でのレポートや試験がどんなにしんどくても、自分が学びたい内容ですから頑張りがいがあります。どんな苦労も乗り越えられると思うような人に出会えたら幸せです。同じように、大学での学問も、どんなにしんどくても頑張れる。そんな進路希望を実現できたら幸せです。

## 学年会計について 保護者のみなさまへ

学年会計の通帳は、旅行積立と学年費の二本立てとなっております。旅行積立の方は、一年生のときの自然教室と二年生での研修旅行（修学旅行）に充てられます。高校によっては三年生でも日帰りの旅行を実施していますが、附属高校は実施していません。そのため、旅行積立の通帳は二年の三月をもって閉じさせていただきます。なお、生徒各人で残金が異なっておりますが、それらは学年費の方に繰り入れて、通帳を一本化したと考えています。

返金のための振込には手数料がかかりますから、三年の年度末の一回にするためです。また、二万円近い卒業アルバムや代金や回数が増える模擬試験などの費用に充てるためでもあります。学年費と旅行積立の会計報告のプリント二枚を三月十九日に生徒が持ち帰りますので、御覧いただきますようお願いいたします。

## 体育10000m走

冬場の体育といえばマラソンです。

附属高校では、シャトルランと十二分間走、そして女子は二〇〇〇m、男子は三〇〇〇mのタイムを競います。シャトルランと十二分間走の上位者については、以前の学年通信で報告しました。今号では、二〇〇〇m走と三〇〇〇m走の上位者と、昨年よりも記録が大幅に伸びた五人を紹介いたします。

なお、女子一位の石野さんは、十二分間走との二冠。男子の小松さんは、十二分間走、シャトルランとの三冠を達成しています。おめでとございます。その二人に寄稿をお願いしました。

女子一位の石野さんは、部活に所属していません。それなのにどうして体力を維持しているのか、そのヒントが書かれています。男子一位の小松さんの文章には、いつものユーモアは鳴りを潜め、その代わり陸上部員のプライドを感じさせる文章となっております。

また、シャトルラン、十二分間走、二〇〇〇m走のそれぞれで、最も記録を伸ばした人にも寄稿してもらいました。御覧ください。



### 女子

順位	名前	タイム
一位	石野結子	8分45秒
二位	三組	
三位	山田詩織	9分05秒
四位	四組	
五位	牧結莉音	9分05秒
六位	一組	
七位	進藤結以	9分13秒
八位	正野心愛	9分15秒
九位	駒田七咲	9分23秒
十位	古田有希	9分23秒
一位	二組	
二位	山本ひな	9分24秒
三位	溝川 優	9分30秒
四位	三組	
五位	藤本菜央	9分31秒

### 男子

順位	名前	タイム
一位	小松 暖	10分24秒
二位	二組	
三位	若林佑伍	10分25秒
四位	五組	
五位	藤田湧喜	10分39秒
六位	三組	
七位	前河俊祐	11分00秒
八位	高石弘喜	11分04秒
九位	中村亮介	11分05秒
十位	市原康士郎	11分06秒
一位	二組	
二位	渡辺拓心	11分20秒
三位	松井一真	11分27秒
四位	三組	
五位	北川愛琉	11分28秒

### 昨年から記録が大幅にアップした五人

順位	名前	タイム
①五組	鏡翔乃介	3分33秒減
②三組	西面妃奈乃	2分51秒減
③二組	渡辺幹太	2分51秒減
④五組	藤井大和	2分26秒減
⑤二組	片岡拓海	1分50秒減

### 女子一位

寮生の特権

まずは連覇できたことに達成感がいっぱいです。実は去年より二十秒ほどタイムが速くなって、我ながら少し驚いています。なぜ速くなったのかなと考えてみました。私はやはり日々の運動が関係していると考えました。私は寮生なので、寮生と言ったらあの少し坂になっている登下校の道、あれが持久力のキーになっているのかなと思えました。普段は気にも留めず歩いていますが、持久力を高めたい人は、少し意識して歩いてみてください。

### 男子一位

二組 小松 暖 さん

悔しい  
正直このタイムは悔しいというか恥ずかしいタイムです。みんなには申し訳ないけれど、やっぱり遅すぎるなと思います。こんなタイムでは嬉しくありません。短距離がメインだったとしても走る以上もつと上のタイムでないと意味がないです。もう一回計りなおしたいです。原因としては前日からの準備不足や、気持ちの緩みがあったと思います。距離のライバルはこのタイムより一分速いです。誰にも負けたくないのもっと頑張ります。

### 昨年よりも記録が大幅にアップした人たち

三〇〇〇m走 記録 マイナス3分33秒

ロングスリーパー 五組 鏡 翔乃介 さん

僕がこれを書いているのは何かの間違いだ。正直なところそう思う。なぜ僕が三分半もタイムを縮められたか？ それは何かの間違いだからだ。だが強い言うなら、秘訣はよく寝たことにある。去年はその秘訣に気付かなかった。もちろんバド部で毎度三十周走ったというのもあるが矢張り睡眠だ。睡眠は大抵を解決する。一日十時間寝よう。趣味を睡眠に。一日十時間寝よう。話はそれからだ。一日十時間寝よう。ついでに登校がてらに毎朝走ろう。

十二分間走 記録 プラス540m

記録が伸びたわけ 一組 光本 らな さん

今回、私が+540mも走れたのは急に運動音痴が改善したわけでも、体力がついたわけでもありません。昨年、私は体調が悪く、全力で走ることができませんでした。今年は体調管理をしっかり行えたから、記録を伸ばすことができたと思います。何か特別なことをしたわけではなく、良い影響を与えられると実感しました。

シャトルラン 記録 プラス39回

頑張りました 二組 片岡 拓海 さん

一年間で記録が伸びた理由はランニングを頑張ったからです。最初は1.5kmほど走っただけで息がでないくらいしんどかったのですが、一年間ランニングを続けたおかげで3km走ることもできるようになったし、体力もついたのでよかったです。ほかにもお菓子やアイスをがまんして体重を減らすことによつて、身軽になったのも理由の一つだと思えました。頑張った努力の成果が記録として出て良かったです。



# ディベートコンテスト

二月四日（日）に、第十七回兵庫県高校生英語ディベートコンテストが行われました。会場は、神戸市外国語大学でした。ディベートの論題は、「日本政府は代理母出産を合法化すべきである。是か非か。」でした。高校生が日ごろ考えるテーマではありません。また、法律や医療の専門知識が必要とされるテーマでもありません。あらかじめ論題は提示されていまして、「是か非か」については対戦の直前にならないとわかりません。そのため、どちらの立場でも大丈夫なだけの準備が必要でした。

当日は、兵庫県下から18校が参加し、一試合につき40分間の対戦でした。附属高校は、宝塚西、尼崎小田、加古川東の三校と対戦し、二勝一敗の成績で五位表彰を受けています。

入賞おめでとうございます。



## 四名の出場者と引率の先生

- |    |           |          |         |
|----|-----------|----------|---------|
| 二組 | テルファ 琉偉さん | 四組       | 深澤 莉緒さん |
| 五組 | 後藤 美温さん   | 五組       | 日野 成美さん |
| 引率 | 辻 芙夕希 先生  | トリスタン 先生 |         |

## ディベートコンテストの報告

ディベート大会を終えて 二組 テルファ 琉偉さん  
僕たちは二月四日に神戸市外国語大学で行われた兵庫県高校生ディベート大会に出場しました。肯定側と否定側のどちらに立つかはその場で発表されたので、それぞれの立場を支える意見や、それを強く後押しするための信憑性のある根拠を集めました。自分たちが満足できる主張がまとまらず、遅くまで学校に残り、四人で頭をひねることも多くありました。十八校が出場しており、会場に行くと、チームオリジナルの服を着ている学校もあり、少し圧倒されました。脳みそフル回転の40分が十分に感じました。五位という結果に終わることができて嬉しいです。辻先生、トリスタン先生、ありがとうございました。

# 卒業式

二月二十八日（水）に第28回卒業式が挙行されました。

送辞は、生徒会長の高松さんが読みました。また、前日に行われた卒業記念品の授与式では、生徒会からの卒業記念品のマグカップを副会長の福本さんが卒業生の代表に手渡し、もう一人の生徒会副会長である熊橋さんは、卒業生の記録を編集したビデオ紹介をしました。



# 送辞

類に触れる風が和らぎ、日ごとに春めいてきました。本日、この附属高校を旅立たれる28回生の先輩方、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

今、先輩方は笑いあい、泣きあい、励ましあつたたくさんの思い出と、新生活への夢や希望を胸に卒業証書を手にしたことと思います。

二年前、不安や期待でいっぱいだった私たちをあたたかく迎え入れてくださった先輩方は、学校生活のあらゆる面で私たちの手本となる頼もしい存在でした。文化祭や体育大会をはじめとする様々な行事を盛り上げるために、多くの時間をかけて準備を行い、互いに力を合わせることで多くのことを成し遂げられました。そして、何事にも一生懸命に取り組む姿や、最高学年としてリーダーシップを発揮し、後輩を引っ張ってくださった姿を見せてくださいました。そんな先輩方は私たちが在校生の憧れであり、目標でした。

ともに互いを高め合った部活動では、部の中心として、どうすれば部活動がより充実したものになるだろうか、部員が一体となって活動できるだろうか、常に全体のことを考えて行動されていました。また、困っている時には積極的にアドバイスをくださるなど、部員一人ひとりのことを考えながら行動されていたのを、今でも覚えています。日々努力を積み重ね、大会では附属高校の名を背負い、共に戦って来た先輩方。その姿を私たちはいつも側で見て来ました。そんな先輩方に少しでも近づけるよう、私たちはこれからも日々の練習に励んでいきます。

こうして先輩方の前に立っていますと、共に過ごした2年間が昨日のことのように蘇ってきます。廊下ですれ違う度に笑顔で手を振ってくださった先輩。暗い顔をしていると、すぐに気付いて相談のつてくださった先輩。いつも先輩方は私たちのことを気にかけ、在校生一人ひとりの心に寄り添ってくださいました。特に生徒会活動では、大きな舞台上立つ時、緊張しがちな私にいつも励ましの言葉をかけてくださいました。そんな先輩方の温かい声に支えられ、胸を張ってやりきることができました。

先輩方と過ごした日々は、私たち後輩にとってかけがえのないものばかりでした。私たちが引継ぎ張ってくださった先輩方と、今日をもって別れることを思うと、言葉では言い表せないほどの寂しさに襲われます。しかし、先輩方が卒業されてもその不安を乗り越え、在校生一同、先輩方の母校となる附属高校を誇れる学校にしていけるよう日々精進していきます。ぜひ、また私たちの成長した姿を見に来てください。

先輩方は、これからそれぞれの道へと進んで行かれますが、簡単に超えることのできない壁にぶつかるとも思いますが、そんな時には、持ち前のパワフルさや附属高校で出会った友達、先生方、そして私たち後輩のことを思い出してください。何事にも一生懸命な先輩方ならきっと、高い壁も乗り越えることができると思います。

28回生のみなさん、本当にたくさんの思い出をありがとうございます。みなさんのことが大好きです！最後に、先輩方の今後の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

令和六年二月二十八日



在校生代表 高松 航大

# おめでとう！ 中野先生

一年生の時に副担任をしていただいた中野先生がご結婚をされました。結婚式は神戸のポートタワーに隣接する「ノートルダム神戸」で、二月二十四日（土）の十二時三十分からの挙式でした。

気になるお相手の名前は、藤井沙央梨さんです。どこかで聞いた名前だと思える人もいます。それもそのはず、昨年度、附属高校で体育を担当されていた先生です。陸上部の顧問もされていましたから授業や部活動でお世話になった人もいます。

以前、中野先生に藤井先生と結婚しようと思ったのはなぜですか。そんな質問をしたことがあります。それなら、「いつも明るくて、家に帰ったときにいてくれるとホッとできる。そんな存在なんです。」と話されていました。学生時代に中野先生はサッカー、藤井先生はソフトボールをされていました。スポーティーで、明るくて爽やかなお二人です。お二人の末長い幸せを29回生みんなが祈りたいと思います。

なお、中野先生は県立東灘高校で、29回生と同じ二年生の担任をされています。お忙しい日々をお過ごしの際は、中野先生が29回生へのメッセージを寄せてくださいました。

## 今からいから

中野 雅志 先生

お久しぶりです。東灘高校で皆さんと同じ二年生を担任している中野雅志です。この度、結婚することになりました。わざわざこの学年通信で紹介いただきありがとうございます。これから飛躍できるように頑張っていきます。

話は変わりますが、この一年間どのように過ごしていましたか。皆さんのことなので立派に成長してきていると思います。研修旅行というビッグイベントも経て、ここからラストスパークです。私は結婚一年目。みなさんは県大附属のラスト一年。お互い違った一年になりそうです。全力でいきましょう。

やります！ できます！ です。



## 今後の行事予定（2年生関連）

- |           |                          |  |  |
|-----------|--------------------------|--|--|
| <b>3月</b> |                          |  |  |
| 18日（月）    | 球技大会                     |  |  |
| 19日（火）    | 教科書販売                    |  |  |
| 20日（水）    | 春分の日                     |  |  |
| 22日（金）    | 終業式                      |  |  |
| 25日（月）    | 追認考査                     |  |  |
| 27日（水）    | 春休み勉強会<br>(希望者・指名者)      |  |  |
| 28日（木）    | 〃                        |  |  |
| <b>4月</b> |                          |  |  |
| 8日（月）     | 8:20 旧クラスで SHR           |  |  |
|           | 8:45 着任式・始業式<br>担任発表     |  |  |
|           | 9:45 大掃除（旧クラス）           |  |  |
|           | 10:15 旧クラスで HR           |  |  |
|           | 10:35 新クラスで HR           |  |  |
|           | 午後 3 1 回生入学式             |  |  |
| 9日（火）     | 離任式・対面式・写真撮影<br>LHR・身体測定 |  |  |
|           | 午後 課題考査（数・国）             |  |  |
| 10日（水）    | 課題考査（英・理2科目）<br>4限～普通授業  |  |  |
| 11日（木）    | 耳鼻科検診・内科検診               |  |  |
| 15日（月）    | 黎明祭                      |  |  |